

平成 15 年度第 1 回理事会議事録

[第 1 部]

日時 平成 15 年 4 月 14 日 (月) 7:00 ~ 8:30

会場 ホテルオークラ福岡「平安の間」

出席者

会 長：中野 仁雄

副会長：野澤 志朗、藤井 信吾、

理 事：麻生 武志、石塚 文平、石丸 忠之、稲葉 憲之、植木 實、大濱 紘三、
岡村 州博、落合 和徳、嘉村 敏治、木下 勝之、佐藤 章、鈴森 薫、
武谷 雄二、田中 憲一、野口 昌良、星 和彦、本庄 英雄、村田 雄二、
和気 徳夫

監 事：荒木 勤、藤本征一郎

名誉会員：坂元 正一、相良 祐輔、白川 光一、高橋 克幸、滝 一郎、武田 佳彦、
永田 一郎、西谷 巖、Yoon-Seok Chang

幹事長：吉田 幸洋

幹 事：植田 政嗣、刈谷 方俊、小林 浩、古山 将康、澤 倫太郎、
清水 幸子、杉浦 真弓、高桑 好一、早川 智、阪埜 浩司、
平川 俊夫、平田 修司、藤森 敬也、村上 節、矢野 哲、

総会幹事：青木 大輔、久慈 直昭、久布白兼行、末岡 浩、塚崎 克己

議 長：清川 尚

副議長：足高 善彦、松岡幸一郎

弁護士：平岩 敬一

事務局：荒木 信一

午前 7 時 00 分、理事総数 23 名中、21 名出席、定足数に達したので、中野会長
開会を宣言。

野澤副会長、議長となり、議事録署名人として従来通り、会長およびこれから決定する庶
務、会計の常務理事とすることを承認し、議事に入る。

・協議事項

1. 幹事長および幹事の委嘱（野澤副会長）

幹事として、

植田政嗣、小田瑞恵、刈谷方俊、小林 浩、古山将康、澤倫太郎、清水幸子、杉浦真弓、高桑好一、早川 智、阪埜浩司、平川俊夫、平田修司、藤森敬也、村上 節、矢野 哲、吉田幸洋

の17名の委嘱を承認した。

うち、幹事長として吉田幸洋君の委嘱を承認した。

幹事長および幹事が入場し、自己紹介を行った。

2. 総会幹事の委嘱（野澤副会長）

青木大輔、久慈直昭、久布白兼行、末岡 浩、塚崎克己の5名の委嘱を承認した。

総会幹事の入場が行われた後、野澤副会長より紹介が行われた。

3. 業務担当常務理事、会長推薦常務理事の選出

野澤副会長から、役員及び代議員選任規程第8条に基づき、理事の互選により常務理事を選任することになるが、選任方法として、

(1) 互選により決定する

(2) 藤井副会長と相談した結果の案を呈示する

が考えられるが、第2の方法でよいか、問われ、協議の結果(2)案を承認した。

その結果、次の案が提示され、承認した。

庶務担当（運営企画委員長）	落合和徳理事
会計担当	岡村州博理事
学術担当（学術企画委員長）	和気徳夫理事
編集担当	星 和彦理事
渉外担当	村田雄二理事
社保担当	植木 實理事
専門医制度担当	武谷雄二理事
倫理担当	田中憲一理事
会長推薦常務理事	佐藤 章理事

4. 理事の業務分担

慣例に従い、各理事に第1、第2希望を記入願い、それを野澤、藤井両副会長が勘案して、4月15日の本理事会第2部で決定することとした。

5. 理事会内委員会の設置（委員長および委員）

設置する委員会および委員長の委嘱を次の通り承認した。

- | | |
|--------------------|---------|
| (1) 定款改定委員会 | 落合和徳委員長 |
| (2) 学会のあり方検討委員会 | 藤井信吾委員長 |
| (3) 広報委員会 | 佐藤 章委員長 |
| (3) 2007AFOG 実行委員会 | 武谷雄二委員長 |

6. 地方部会長会出席役員

4月14日 12:00～13:00 福岡国際会議場「国際会議室 501」

現会長、副会長、新副会長、常務理事、監事、幹事長、主務幹事が出席することにつき承認した。

7. 運営企画委員会委員候補者

各ブロックからの委員はそのブロックに所属する理事に推薦して頂く。

ブロック推薦の委員は、北海道1名、東北1名、関東2名、北陸1名、東海1名、近畿2名、中国1名、四国1名、九州2名の12名。

各ブロック推薦の委員に加えて、会長推薦若干名、庶務担当理事若干名、会計担当常務理事、幹事長、幹事若干名が委員として参加し、計25名の委員となることを承認した。

4月15日の本理事会第2部で決定する。

8. 学術企画委員会委員候補者

本理事会第2部で案を提示する。

9. 中央専門医制度委員会について

委員については本理事会第2部で決定する。

10. 倫理委員会について

委員については本理事会第2部以降に決定する。

11. 専門委員会について

各委員会候補者リストが提示され、本理事会第2部で決定する。但し、社会保険学術委員会委員はそれ以降に決定する。

12. その他

(1) 諸会議日程について

原案通り承認した

(2) 今年度実施すべき各部署の具体的事項について配付された。

(3) Prof. Yoon-Sack Chang より、2005 年に韓国で開催される、XIXth AOCOG について資料が配付され、その概要が説明された。

(4) 日韓合同カンファレンスと AOCOG との関係につき(2005、2007 年) 中野会長より今後検討していくことが必要との提案がなされ、承認された。

(5) 日本テレビの強引な取材について

佐藤 章理事より「本日、本会会員より、日本テレビの無許可かつ強引な取材があったとの報告があり、同会員より、学会にクレームの文書が届けられた」との報告があった。

本件につき以下の質疑があった。

和気理事「何の許可もなく、日本テレビが撮影をして行き消えた。報道の姿勢に問題があり、正式に抗議すべきだ」

野澤副会長「代理懐胎の問題もあり、本日、記者会見の予定である。その場でも本件をオープンにし、抗議する姿勢を示したい」

中野会長「基本的な人権侵害と思う。正しく対応すべきだ」

以上の議を踏まえ、学会として対応することとした。

以上